



有建第 583 号  
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

有田川町長 中山 正隆



### 中期的な計画作成について

標記のことについて、下記のとおり意見を提出させていただきますので、宜しくお願い致します。

#### 記

#### 1: 今後の道路政策や道路の整備・管理について

##### (1) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

和歌山県の道路（国道・県道・市町村道）の、改良率は全国レベルで見ても大きく遅れており、当地域においても活性化するため、温泉などの豊富な観光資源を有効に活用し、また企業誘致や地域産業の振興に、直接結びつく道路網の整備急務であります。また国土保全の観点からも、中山間地域の集落を維持するための道路整備は最優先課題と考えています。

##### (2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

近畿自動車道・京奈和自動車道・直轄国道等、高規格道路の整備で、東南海・南海地震に備え、堅固な代替路を形成することは必要であります。効率化を徹底的に進めるべきと思います。

1. 5車線道路の整備道路、基準の見直しなどを行い、コストの縮減を図ることが必要と考えます。

##### (3) その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

今後30年の間に50%～60%の確率で発生する地震に備え橋梁の耐震補強、法面等危険箇所対策、国道42号に代わる幹線的な緊急輸送道路の整備が急務と考えます。